

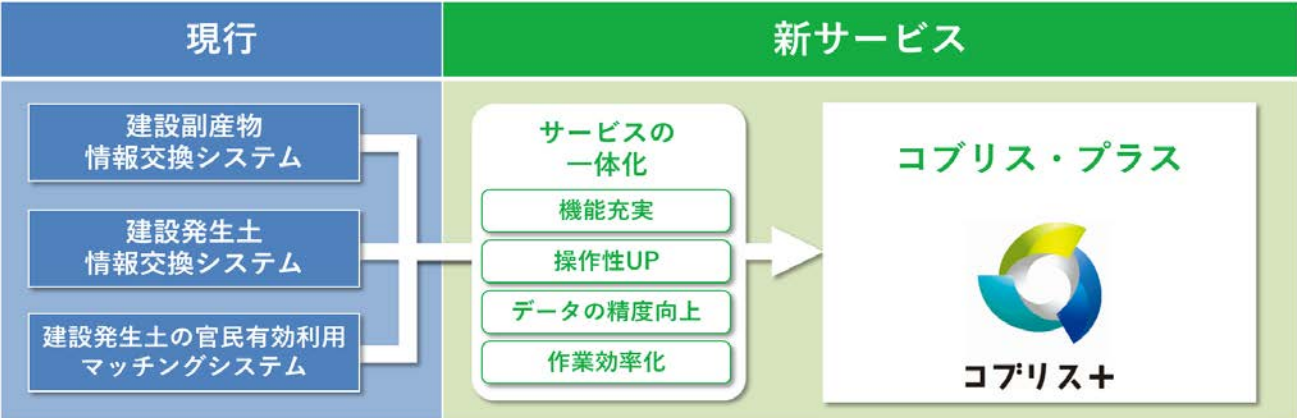
技術概要書（様式）

※別紙2

出展技術の分類	安全・防災 インフラDX 維持管理 環境 コスト 品質		
技術名称	JACICが提供する情報システムサービス	担当部署	経営企画部
NETIS登録番号		担当者	塚本 一三
社名等	（一財）日本建設情報総合センター	電話番号	03-3584-2404
技術の概要	1. 技術開発の背景及び契機		
	日本建設情報総合センター（JACIC）では、公共調達の各段階に対応し、建設事業の円滑な執行に資する情報システムの調査研究、開発・改良、運用・保守並びに建設情報の提供・普及等を行っています。 コリンズ・テクリスシステム、入札情報サービス（統合PPI）の機能・利便性向上や建設副産物情報交換システム（COBRIS）と建設発生土情報交換システムとの一体化による全面的リニューアル等を進めています。		
	2. 技術の内容		
	・コリンズ・テクリスシステム 2023年8月より新たに登録内容確認システムによるオンラインでの確認機能を追加 ・2025年5月に新サービス『コブリス・プラス』開始（予定） 建設副産物情報交換システム（COBRIS）と建設発生土情報交換システムの一体化により、より使いやすいサービスを提供 ・入札情報サービス（統合PPI） 2024年6月新サービスをリリース ・電子入札コアシステム ・JACICルーム ・積算システム 土木積算基準データの提供		
	3. 技術の効果		
	・コリンズ・テクリスシステム 登録内容確認のオンライン化により、虚偽登録の防止、負担の軽減 ・コブリス・プラス サービスの一体化により、一つのIDですべてのサービスが利用可能 さらに国土交通省が実施している官民マッチングも所定の手続きによって同じIDで利用可能 ・入札情報サービス（統合PPI） 機能の一部を改良により、利便性向上		
	4. 技術の適用範囲		
	建設事業の発注者・受注者の業務執行の効率化に貢献		
5. 活用実績			
	・コリンズ・テクリスシステム ・コブリス・プラス - 建設副産物情報交換システム（COBRIS） - 建設発生土情報交換システム ・電子入札コアシステム	企業数：18万社 登録件数：931万件 技術者数：202万人 発注機関：529 排出事業者：51,413 処理業者：1,637 発注機関：220 採用団体：1,051団体	

6. 写真・図・表

「コブリス・プラス」として2025年5月にサービス開始予定



JACICルーム 専門画面の機能概要

テロップ機能

指示や報告ができます。

情報ハブ機能

事務所外部情報を表示できます。

外部情報例

・川の防災情報

・気象庁

・日本道路交通情報

地図機能

地図上にピンを表示することで、現地状況を素早く把握することができます。

2023/09/07

現場で撮影した写真を位置と共に自動登録

任意地点を設定

現場の作業員(端末)の位置を表示

メイン画面

基本メニュー

リンクメニュー
自由に構成することができます。

サブ画面

現場における様々な情報やデータを、一つの画面で組み合わせ可視化でき、必要な作業に関して素早く、効率的、効果的に利用できます。

防災やプロジェクト管理、巡視・点検等の目的に応じた様々な利用が可能です。

写真機能

撮影した写真が地図上に自動登録されます。各地点の写真をメイン画面に表示し、サブ画面にて一覧表示することが可能です。360°画像にも対応しています。

LIVE配信機能

各地点のLIVE映像をリアルタイムで確認することが可能です。LIVE映像は、メイン画面表示、サブ画面一覧表示が可能です。

現場モード機能

モバイル端末でも操作しやすい、現場の作業員が使う機能に特化した画面です。

現場モード

LIVE配信をしない時は、この画面を表示した状態で待機します。作業員(端末)の位置は地図上で確認することができます。

撮影モード

LIVE配信をする時に使用します。現場状況の配信をメインに行います。

写真等撮影・登録

カメラアプリで写真・動画・360°画像を撮影します。ファイル同期ソフト等を使用して、撮影した写真を自動的にアップロードします。

GPS機能

GPSアプリを使って、より精度の高い位置情報を取得します。